

にしよこさんぽ道

① 地域発見

こまちカフェ



近年増えつつあ

る「コミュニティ冷蔵庫」をご存じでしょうか。公共

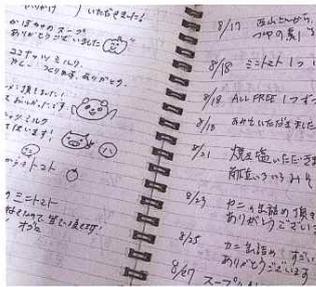
の場に設置された冷蔵庫に個人や店舗が飲食物を寄付し、必要とする誰もが持ち帰ることができるという欧米発のフードロス削減活動です。認定NPO法人こまちがぶらすが運営する「こまちカフェ」の入口にも株式会社木曾屋の発信によりコミュニティ冷蔵庫[®]が設置されています。

『昔は』近所さん同士の醤油の貸し借りなど信頼のもとに行われていましたよね。その時代に戻るこ



こまちカフェのランチ

とは難しいけど、こまちカフェへの信頼があれば安心して食の循環が行われると思つて設置を決めました。問題なく稼働できているのはスタッフとお客さんが築き上げてきた関係性があるからなのかな』と話す、代表・理事長の森さん。



コミュニティ冷蔵庫[®]ノートは毎日記録がつけられ、交流が活発に行われていることが伺えます。

カフェのイベントスペースでは、毎日催し物が開催され、様々な対話の場が生まれています。その中で地域の困りごとや何か一緒にできることはないかという相談を受け、することも少なくないようです。

まちの声を集めた事業の一つに、ウエルカムベビープロジェクトがあります。出産祝いを作り、届けるという過程の中でまち全体が子育てに関わることを目的とした活動です。プレゼントの一つ「背守り(※)」は、区内在住の高齢者や様々な年代の方がボランティアで作ってくれています。

「みなさん職人みたいに縫ってくれて、『自分たちの作ったものが区内の赤ちゃんに届くというところが生きがいになっている』と喜んでいきます。ボランティアのみなさん無しにはこの事業はつくれないし、産後の方にみなさんの気持ちが伝わっていくのが嬉しいです。」と森さんは話します。



ウエルカムベビープロジェクトの出産祝い

子育て・障害・ひきこもり・ダブルケア：自分のことを話し、相手の話を聞くという時間の中から自分を取り戻していくことを大切にしているこまちカフェ。相手に寄り添うスタッフのあたたかな姿勢がカフェを利用する人たちにも広がっています。

(※)背守り…お宮参りの際に赤ちゃんに着せる「産着」や「お祝い着(初着)」の背中に施す刺繍です。江戸時代から昭和初期にかけて「子供の健やかな成長を願う魔除け」として広まりました。

こまちカフェ

住所…戸塚区戸塚町145-16 奈良ビル2F
電話…070-15562-9555